




1歳児クラス 5月 第2回 「でんしゃにのって」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> 「ガタゴトー」と揺られながら電車に乗っている様子を体感する。 次々に乗ってくる動物の様子に関心を持ち、登場人物の変化に気づく。「子どもたちはどこ行ったのかな？誰が乗ってくるのかな？」など 「つぎはわにだー わにだー」「くまだーくまだー」のことばで次に乗ってくる動物を予測。子どもたちと問答しながら進行する。 	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> 講：「ガタゴト！えきー！」と運転手さんになって登場。「お乗りの方はいませんか？」 保：「乗ります」とペープサート提示。会話。 講：「皆さんも一緒にご乗車ください！出発します！」と映像を始める。 	★絵本 ★iPad(シアターセット) ペープサート (ぞう・わに・くま) ※あればホイッスルや帽子など駅員さん変装グッズ	
導入		保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> 「乗ります」とパ-プサート提示。 	


がくしゅうタイム

活動①	生活	電車(公共の乗り物)に興味を持ち会話の表現を楽しむ	
設問	「うららちゃん」を電車に乗せてあげましょう。		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講：「いろんな動物乗ってきたね。電車に乗りたくなっちゃったね」 保：「ガタゴトー ガタゴトー」プリント提示。「えきー、えきー」と講師に渡す 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「電車が来たね」「電車の中には誰が乗っているかな？」動物の名前確認。 保：「私も乗せて」うららちゃんカードを提示。 講：「どこに座ればいいかな？」うららちゃんカードを動かす。ぞうの頭の上に置き「ここはどうかな」「なんか変だね」等間違い行動を入れ反応を見る。「ここが空いてるから、ここに座ろう」「おじゃまします」「どうぞ」「ありがとう」などの会話。うららちゃんを貼る見本。 		P1 P1用うららちゃんカード 皿(テーブルごみ用)
	<ul style="list-style-type: none"> 保：「みんなの所にも電車来るかな？」 保：「ガタゴトー！〇〇ちゃんえき」とプリント配布。子どもたちに手を伸ばさせ渡していく。 子：乗ってる動物を確認。「ガタゴトー」と電車を動かす。 講：「だれかお客さんがきましたよ」 保：「のせてください！」とうららちゃんカード配布。 講：「皆もうららちゃんを電車に乗せてあげよう。どこに座ればいいかな？」 子：会話を楽しみながらプリントに貼る。(テーブルごみは皿に入れる) 貼れたところでリズムに合わせて動かす。 最後に賞賛。「電車は車庫に入ります」と回収。 		

活動②

比較

大小大きさをくらべることができる。

設問	大きい(小さい)くまさんに大きい(小さい)りんごを貼りましょう。		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 保：「トントントン」 講：「だれかきたよ！どうぞー」 		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 保：「こんにちは」プリント持って登場。 講：「だれ？そうだね、くまさんだね。こんにちは」とプリント受け取る。 講：「くまさん1・2。二人でお買い物？」「こっちのくまは大きいね、こっちのくまは？…そうだね小さいね」 ※身振り、手振り、声の大きさを大小表現 講：「みんなのところにもくまさん来るかな？」 保：「こんにちはー」とプリント配布。(子どもたちに手を伸ばさせ渡していく) 講：「大きい(小さい)くまさんどっち？」指さして確認。ことばの理解につなげる。 講：「なにになに？」とくまに耳を近付け「大きい(小さい)くまがお腹すいたって言 		P2 P2用大小りんごシール 皿

<p>ってる」「何か美味しいものないかなー」</p> <ul style="list-style-type: none"> 保：「いらっしやいませー。美味しいりんごはいかがですかー？」大小りんごを指先に貼って登場。 講：「りんごください！」 保：「大きいりんごと小さいりんごどちらがいいですか？」大小りんごをじっくり見せる。 講：「大きいくまさんだから…大きいりんごください」大小比較してから取り、貼る見本行動。 講：「みんなの大きいくまさんもお腹空いてるっていつてる？」 保：「大きいのどっち？」と比較させて大きいりんごを子どもたちに配布。 子：大きいりんごが貼れたところで小さいくまにも同様小さいりんごを貼っていく。 講：「くまさんありがとうって言うてる」と賞賛。「お買物頑張ってるねー。またねー」とプリント回収。 	<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「トントン…」合図を出す ・プリント提示 ・プリント配布。 ・大小りんご指に貼って提示。講師と会話。 ・「大きい（小さいの）のどっち？」比較させてりんご配布 ・大小理解確認。理解できない子のフォロー。
---	--

<p>数子ヤレ</p>	<p>お皿</p>	<p>比較</p>	<p>量の多少の比較。「多い（=いっぱい）」を知る。</p>	<p>教材</p>
<p>設問</p>	<p>くらべっこ！どっちが多い？（5対2）</p>			<p>おはじき 皿 ※おはじきを皿に輪留めでテープで固定させて提示すると見やすい</p>
<p>活動内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・講：「今日も比べっこ。多い方（=いっぱいの方）教えてね」見本行動。「♪くらべっこ♪くらべっこ（5対2）。どっちが多い？」とリズムにのせ楽しく進行。 ・保：お皿を見比べて多い方を「こっち！」と指さす。 ・前回に続き2回目。しっかり比較させて「多い=いっぱい」を理解させていく。 			<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・答える見本行動。二つの皿を比べて「こっち」と指さす。 ・皿を持って比較させていく。

